

名古屋大学大学院 工学研究科 物質科学専攻 教員公募

1. 公募人員：教授 1 名

2. 所属：物質科学専攻・物質デバイス機能創成学講座

3. 専門分野および求める人物像：

本専攻・物質デバイス機能創成学講座の新たな研究室を主宰する教授を公募します。

物理工学に立脚して物質科学の新しいフロンティアを開拓し、新物質・新材料の創成やその新規デバイス応用等において、グローバルな研究を推進できる方。例えば、スピン、フォトン、フォノン、量子情報、ナノ材料、表面・界面などに関する研究分野を想定します。当専攻既存の研究室以外の分野からの応募を歓迎します。

当該分野を開拓、牽引する気概に富み、本専攻や本研究科のさらなる発展に貢献できる人物を求めます。また、熱意と責任をもって大学院および学部の教育に携わるとともに、協調性をもって大学組織の管理運営に当たれる人物を望みます。

参考：物質科学専攻「組織・教員紹介」

<http://www.mp.pse.nagoya-u.ac.jp/organization.html>

4. 応募資格：博士の学位を有し、優れた研究業績を有する方

5. 任期：なし

6. 待遇：(給与, 勤務時間, 休日, 雇用期間, 保険等)

- ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm

- ・ 給与は本学において定める年俸制とする。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm

7. 着任時期：決定後できるだけ早い時期

8. 提出書類：以下の書類を印刷物および電子媒体で提出。電子媒体は PDF ファイルを記録した USB メモリで提出してください。

(1) 履歴書 (写真貼付)

(2) 研究業績リスト (査読付き学術論文・国際会議プロシーディングス、総説・解説、著書、招待講演、特許、受賞などに分類。主要業績 5 編を○印で示す。)

(3) 主要論文別刷 (5 編以内)

(4) これまでの研究の概要 (2000 字程度)

(5) 今後の研究計画・教育についての抱負 (2000 字程度)

(6) 外部資金の獲得状況とその他特記事項

(7) 意見を求め得る方 2 名の氏名と連絡先

9. 締切：2022年8月10日（水）必着

10. 書類送付先・問合せ先：

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院

工学研究科 物質科学専攻 専攻長・生田 博志

封筒表面に「物質科学専攻教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留などの配送記録の残る手段で送付のこと。

11. 問い合わせ先：

名古屋大学大学院 工学研究科 物質科学専攻 生田 博志

電子メール：ikuta@mp.pse.nagoya-u.ac.jp / 電話：052-789-4462

12. その他：

- ・ 女性研究者の応募を奨励します。名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
名古屋大学「女性教員比率向上のためのポジティブアクション」
<https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positive/>
- ・ 提出書類に含まれる個人情報、選考・採用以外の目的には使用しません。
- ・ 応募書類は返却しません。
- ・ 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。